

緩和ケアだより H23年・秋号

ひだまり

VOI 6

緩和ケア委員会から

・天野尚さんについて

1954年、新潟県生まれ、世界環境写真家協会会長、(株)アクアデザインアmano社長。「ネイチャーフォトグラファー」「アクアリウムクリエイター」として日本国内はもとより世界各国で、豊富な自然体験をもとにした講演活動を行い、地球環境を守るための植樹の重要性を訴えている方です。主な創作活動には「ネイチャーアクアリウム」と「生態風景写真」があり、新成医会の理事長渡邊毅先生とは古くからのお付き合いがある関係でそのいずれの作品もみどり病院で見ることができます。

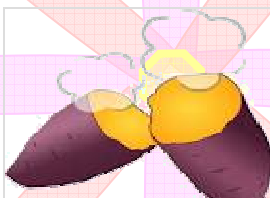


外来にあるアクアリウムクリエイターと生態風景写真

カルチャーケアクラブ

緑樹苑5R 介護職員

カルチャーケアでは、30分の限られた時間の中で昔のことを思い出していただきながら、物作りや楽しい時間や行きたいと思っていただけのような場所を作っていきたいと思っています。また、実際に作業できなくても雰囲気や季節を感じていただき、手で触る・目で見る・耳で聞くといい、利用者の方一人一人の楽しみ方で参加していただけるよう考えています。他利用者の方やスタッフとの会話や作業を通して交流を深めたり笑顔がたくさんあるような場所になればと思います。



アニマルケアクラブ

医事課職員

犬達と活動を初めて1年が経ち、最近はずっかり介在犬としても板についてきました。クラブのスタッフには看護師、介護士の他、日常業務では患者様と触れ合うことの少ない事務員や薬剤師も活動に参加しています。当法人の理念には患者様と直接接することがない職員でも常に患者様の価値観に沿ったケアを提供するという意識が求められています。この活動に参加し直接患者様の笑顔に触れることで、私達自身のモチベーションや意識向上、そして喜びにもなっています。もしかしたら私達の方が、患者様とわんこ達の触れ合いを通して「癒し」をいただいているのかもしれない。



回想法クラブ

リハビリテーション科 職員

緑樹苑にて、入所者様と向き合う日々の中で、心理療法の一つである「回想法」に興味を持ち、クラブ活動へ参加させて頂くようになりました。活動の内容は、いわゆる「昔語り」をして頂くということになります。参加者が回想しやすいように、テーマに沿った道具を複数準備し、見て、触れて、匂いを嗅いで、時には食べて頂き、参加者の五感に訴えかけていきます。

いつも不安な表情をしている事が多い方が、回想しながら柔らかい穏やかな表情を見せて下さったり、言語での表出が少ない方が、生き生きとした表情で語って下さる姿を見る事ができた時、回想法の大きな力を感じました。



みどり病院・病院祭の開催

10月29日(土曜日)10時～15時